

調査への協力の同意確認の終了について

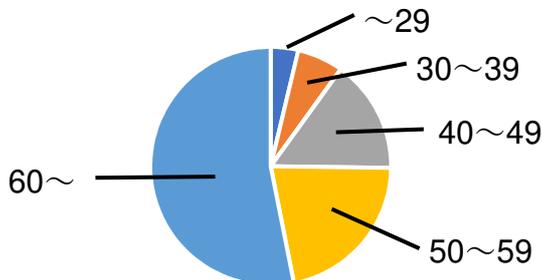
公益財団法人放射線影響協会が原子力規制庁の委託を受けて行っています「低線量放射線による人体への影響に関する疫学的調査」（原子力規制委員会 HP : https://www.nsr.go.jp/activity/ri_kisei/ekigakutyousa.html）にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

平成 27 年から行ってきました調査へのご協力の同意確認調査については令和元年度をもちまして終了いたしました。

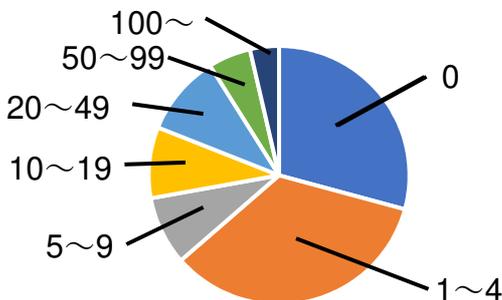
おかげさまで、約 8 万人の方にご参加いただきました。参加者を年齢別にみると、60 歳台、50 歳台の方が多くなっています（上の円グラフ）。

また、調査に参加いただける方々の累積線量は、6 割の方は 5mSv 未満で、50mSv 以上の方は 1 割弱となっています（下の円グラフ）。これからの調査にご協力いただける方々の大半は、これまでのお仕事による被ばく線量が非常に低いことがわかりました。

年齢の分布



累積線量 (mSv) の分布



先の調査では、放射線だけでなく、健康に影響を及ぼす可能性のある生活習慣等の情報を参加者全員の方に答えていただきました。線量の高い人ほどタバコを吸っている割合が高い傾向があるとか、線量と食事傾向の関連など非常に

興味ある結果が得られました。

(一旦、対象者となることに同意された場合でも、途中で同意を撤回したい場合は、いつでも撤回することができます。その場合は、次のお問合せ先にご連絡ください。)

問い合わせ先：
公益財団法人 放射線影響協会
放射線疫学調査センター
電話 0120-574-571 (無料)
平日 9:30~16:30
メール chosa@rea.or.jp